



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツムラ

コード番号 4540 URL <http://www.tsumura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 照和

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 鈴木 登 (TEL) 03-6361-7100

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日 平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	56,359	3.3	7,868	△20.2	7,366	△26.9	5,311	△18.8
28年3月期第2四半期	54,560	3.5	9,855	14.8	10,072	9.6	6,538	6.7

（注）包括利益 29年3月期第2四半期 △589百万円（-％） 28年3月期第2四半期 7,047百万円（26.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	75.57	—
28年3月期第2四半期	92.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	214,635	149,450	68.5
28年3月期	222,468	155,702	68.8

（参考）自己資本 29年3月期第2四半期 147,114百万円 28年3月期 152,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	32.00	—	32.00	64.00
29年3月期	—	32.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,400	2.5	14,500	△26.9	15,000	△23.1	10,700	△14.8	153.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は平成28年8月4日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の取得については、平成28年11月2日に別途開示しております「自己株式の取得状況および取得終了に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	70,771,662株	28年3月期	70,771,662株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,406,777株	28年3月期	247,631株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	70,284,235株	28年3月期2Q	70,524,494株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日）の売上高は、本年4月に実施された薬価改定による影響を受けながらも、前年同期に比べ3.3%増の563億5千9百万円となりました。

利益につきましては、営業利益78億6千8百万円（前年同期比20.2%減）、経常利益73億6千6百万円（前年同期比26.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益53億1千1百万円（前年同期比18.8%減）となりました。売上原価率は、薬価改定の影響および生薬関連コストの増加等により前年同期に比べ4.5ポイント上昇し、経費の削減等に努めましたが、営業利益率は14.0%（前年同期比4.1ポイント低下）となりました。

医療用漢方製剤全体の売上高は、前年同期に比べ3.2%伸長しました。医師面談、医療機関説明会、漢方医学セミナーを基本活動とし、基礎・臨床的エビデンス、漢方掲載の治療ガイドラインおよび漢方医学的な処方の使い分け等に関する情報提供を継続的に実施しております。

引き続き、高齢者関連領域、がん領域（支持療法）、女性関連領域の重点3領域を中心に、潜在市場の大きい漢方市場の拡大を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、たな卸資産の減少等により前連結会計年度末に比べて78億3千2百万円減少し、2,146億3千5百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて15億8千万円減少し、651億8千4百万円となりました。

純資産は、自己株式の取得等により前連結会計年度末に比べて62億5千1百万円減少し、1,494億5千万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は0.3ポイント低下して68.5%となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、135億1千3百万円の収入となりました。前年同期との比較では、29億5千2百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、46億4千4百万円の支出となりました。前年同期との比較では、貸付けによる支出の減少等により9千4百万円支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、56億1千3百万円の支出となりました。前年同期との比較では、自己株式の取得による支出等により32億8千万円支出が増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて24億2千8百万円増加し、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額2億9千万円等と合わせ、278億7千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

（連結の範囲に関する事項の変更）

特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった株式会社夕張ツムラは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（原価差異の繰延処理）

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債（その他）として繰り延べております。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,150	27,902
受取手形及び売掛金	41,875	38,403
商品及び製品	8,438	7,993
仕掛品	12,428	13,852
原材料及び貯蔵品	31,482	27,740
その他	14,298	13,228
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	133,668	129,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,226	64,643
その他	74,138	68,119
減価償却累計額	△67,542	△69,217
有形固定資産合計	62,822	63,545
無形固定資産		
投資その他の資産	226	219
投資有価証券	20,119	18,290
退職給付に係る資産	122	465
その他	5,510	2,998
貸倒引当金	△2	△0
投資その他の資産合計	25,750	21,754
固定資産合計	88,799	85,519
資産合計	222,468	214,635
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,157	3,302
短期借入金	21,957	21,957
未払法人税等	2,838	1,969
返品調整引当金	16	17
その他	15,732	14,724
流動負債合計	43,702	41,971
固定負債		
長期借入金	15,000	15,000
退職給付に係る負債	66	76
その他	7,996	8,137
固定負債合計	23,063	23,213
負債合計	66,765	65,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,487	19,487
資本剰余金	1,940	1,940
利益剰余金	122,047	124,979
自己株式	△392	△3,675
株主資本合計	143,084	142,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,835	3,666
繰延ヘッジ損益	479	△1,565
土地再評価差額金	2,513	2,513
為替換算調整勘定	3,549	151
退職給付に係る調整累計額	△485	△383
その他の包括利益累計額合計	9,891	4,382
非支配株主持分	2,726	2,336
純資産合計	155,702	149,450
負債純資産合計	222,468	214,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	54,560	56,359
売上原価	21,024	24,256
売上総利益	33,536	32,102
販売費及び一般管理費	23,680	24,234
営業利益	9,855	7,868
営業外収益		
受取利息	49	29
受取配当金	173	199
持分法による投資利益	—	20
為替差益	0	—
その他	124	179
営業外収益合計	348	428
営業外費用		
支払利息	93	72
持分法による投資損失	27	—
為替差損	—	848
その他	11	9
営業外費用合計	132	930
経常利益	10,072	7,366
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	18	14
災害による損失	—	4
特別損失合計	18	19
税金等調整前四半期純利益	10,053	7,346
法人税等	3,322	1,921
四半期純利益	6,730	5,425
非支配株主に帰属する四半期純利益	192	114
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,538	5,311

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	6,730	5,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,078	△169
繰延ヘッジ損益	△1,264	△2,044
為替換算調整勘定	493	△3,818
退職給付に係る調整額	△1	102
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△83
その他の包括利益合計	316	△6,014
四半期包括利益	7,047	△589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,793	△198
非支配株主に係る四半期包括利益	254	△390

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,053	7,346
減価償却費	2,536	2,593
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△3
受取利息及び受取配当金	△222	△228
支払利息	93	72
持分法による投資損益(△は益)	27	△20
有形固定資産除売却損益(△は益)	11	14
売上債権の増減額(△は増加)	1,982	3,337
たな卸資産の増減額(△は増加)	655	428
仕入債務の増減額(△は減少)	432	342
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△308	△143
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1	△46
その他	△3,699	2,369
小計	11,561	16,062
利息及び配当金の受取額	243	246
利息の支払額	△93	△70
法人税等の支払額	△1,150	△2,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,561	13,513
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,988	△4,854
有形固定資産の売却による収入	1,200	0
無形固定資産の取得による支出	△29	△19
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△5	△5
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	0	—
貸付けによる支出	△932	△1
貸付金の回収による収入	2	2
定期預金の預入による支出	△17	△18
定期預金の払戻による収入	36	24
その他	△5	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,738	△4,644
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△3,283
配当金の支払額	△2,258	△2,257
非支配株主への配当金の支払額	△54	△49
その他	△18	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,332	△5,613
現金及び現金同等物に係る換算差額	173	△828
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,663	2,428
現金及び現金同等物の期首残高	19,343	25,128
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	290
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	28
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,007	27,876

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年8月4日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,158,900株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が3,283百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が3,675百万円となっております。